

浦上災害たより

浦上警察署

災害から命を守るためには、防災気象情報や避難情報を参考に主体的にとるべき避難行動を判断・実行することが大切です。

防災気象情報や避難情報等について紹介しますので参考として下さい。

☆ 防災気象情報

・ 注意報(気象台が発表)

災害が発生するおそれがある場合に、その旨を注意して行う予報です。

・ 警報(気象台が発表)

重大な災害が発生するおそれのある場合に、その旨を警告して行う予報です。

・ 特別警報(気象台が発表)

重大な災害が発生するおそれが著しく大きい場合に、その旨を警告して行う予報です。

・ 土砂災害警戒情報(県と気象台が共同で発表)

大雨警報発表中に土砂災害の危険度が高まった市や町に対して発表されます。

☆ 避難に関する用語

・ 高齢者等避難(市町村長が発令)

避難に時間を要する高齢者等が災害が発生するおそれのある危険な場所から避難すべき状況が発生した場合

・ 避難指示

災害が発生するおそれが高く、災害リスクのある区域等の居住者が危険な場所からすぐに避難すべき場合

・ 緊急安全確保

災害が発生又は切迫しており、避難場所へ避難することがかえって危険である状況において、自宅の高い場所や付近の堅牢な建物等へ緊急的に避難する場合

災害が発生した時のために

☆ 非常持ち出し品を準備しておく

- ・ 非常食や飲料水(最低3日分程度)
- ・ 数日分の着替え
- ・ 医療用品(消毒薬や包帯、絆創膏等)
- ・ 懐中電灯、携帯ラジオ
- ・ 現金等

※ リュックサック等に入れて、とっさの時に対応できるようにしておきましょう!!

☆ 平素からの心構え

- ・ 自治体が発行するハザードマップを確認しておきましょう。
(自宅近くの避難所等を確認しましょう)
- ・ 家族と非常時の連絡方法、避難場所等の意思統一をしておきましょう。
- ・ 日頃から気象情報に関心を持ちましょう。

※ ゲリラ豪雨等突然の大雨等も考えられるので、空の状況を目で確認しましょう!!



「自らの命は自らが守る」との意識を持って、各種情報を参考にしながら適切な避難行動をとるよう心がけましょう。

★ 避難情報や居住者がとるべき行動については下記のとおりとなります。
警戒レベル 避難情報等 とるべき行動

レベル1	早期注意情報	<ul style="list-style-type: none"> 防災気象情報等の最新情報に注意する等、災害への心構えを高めましょう
レベル2	大雨・洪水・高潮注意報	<ul style="list-style-type: none"> ハザードマップ等により災害リスクや指定緊急避難場所や避難経路、避難のタイミング等と再確認し、自らの避難行動を確認しましょう。
レベル3	高齢者等避難	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者等は危険な場所から避難(立退き避難又は屋内安全確保)する。 高齢者以外の人にも必要に応じ、自主的に避難準備及び避難を始めましょう
レベル4	避難指示	<ul style="list-style-type: none"> 危険な場所から全員避難(立ち退き避難又は屋内安全確保)をしましょう。
レベル5	緊急安全確保	<p>命の危険！！ 直ちに安全確保！</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定緊急避難場所等への立退き避難をすることがかえって危険である場合、付近の堅牢な建物や家屋の2階へ避難する等自らの命を守るための行動をとりましょう。